

昨日、不当逮捕弾劾・緊急集会に三〇〇名が結集

ゆが動労千葉一三〇〇組合員は、昨日(七月十五日)早朝の六名の仲間への不当逮捕、強制捜索に対し、満腔の怒りを込めて弾劾する。ゆがゆがは、六名の仲間を警察権力に売り渡した動労本部「反動分子」を絶対に許さない。

全組合員の皆さん! 全国の闘う労働者の皆さん!
今こそ総決起し、六名の仲間を守りぬぎ、即時釈放をかちとり、動労本部「反動分子」と権力の完全一体となった動労千葉破壊攻撃を粉碎せよ!

デッチあげの告げで、六名の仲間を不当逮捕

千葉県警、船橋署は、15日5時を前後して動労千葉本部事務所及び津田沼支部事務所にそれぞれ検隊約50名・私服刑事30名をひきつけて、一時間一時間三〇分づつたつて強制捜索を行い、同時に六名の自宅を寝こみを襲って捜索を強行した。そして津田沼支部における捜索終了直後の6時10分すぎ、井岡支部長・重見書記長・小倉執行委員・深見支部委員長・吉岡支部青年部長の五名をその場で不当にも逮捕した。さらに、篠塚康則君は、助勤先の佐倉村地区に出勤したところを不当逮捕されたのである。そして、この六名の仲間を各々、県下六ヶ所の警察署にバラバラに分散留置するという悪どい攻撃に出てきたのである。動労千葉は、この事態に対し、直ちに顧問弁護団を各々の警察署に派遣し、不当弾圧に抗議し、六名の仲間への激励を行ない、津田沼支部を中心とする差し入れ行動、さらに家族への激励行動など全力をあげた取り組みが開始された。

「本部」反動分子の弾圧要請に怒った権力

動労本部「反動分子」は、「津山大会」「4.17」「4.15」など、あらゆる限りの集団テロリンチをもつてゆが動労千葉への破壊攻撃をくり返してきたことは周知の事実である。しかし、自らの手による動労千葉破壊が失敗し、不可能と見るや、かねてからの転び屋マル生分子・革マル、嶋田誠をつかって「6.12事件」なるものをデッチあげ、権力に

タレこみ告げし、弾圧を哀願するという、労働組合にあるまじき暴挙、まさに鉄労以下の反労働者的・反動の挙に走ったのである。そして権力は、この告げ・告発をゆが動労千葉破壊の絶好のチャンスとばかりに今回の大がかりな弾圧にうつって出てきたのである。

緊急抗議集会(津田沼電車区構内)に全支部より三〇〇名が結集

動労千葉は「不当逮捕弾劾・緊急抗議集会」を当日(15日)17時30分より、津田沼電車区において急期開催した。緊急にもかかりらず、銚子を含めた全支部から三〇〇名の組合員がこの集会に結集し、怒りにもえた一三〇〇組合員総決起のや一歩が圧倒的にかちとられた。また、これに先だって本部闘争委員会は、本部「反動分子」権力の一体化した弾圧策動を粉碎し、「七月十八日以降あらゆる戦術行使した断固たる抗議闘争を展開する」との抗議声明を発し、16日の支部代表者会議に臨んでいる。

一オ、急をきいて動労千葉支援「弾圧粉碎」のための多くの支援の激励、駅頭抗議大宣伝が大きく開始され15日津田沼駅前には怒りと抗議の集会で埋った。全国の良心的に闘う多くの支援団体・労組からの機電・激励が続々と集中されている。

不当逮捕された六名の仲間は全員激しい闘志をもち、獄中で元気がバツている。全このはげさん、六名の仲間をあくまでも守りぬぎ、権力「本部」反動分子一体の破壊攻撃を怒りも新たに粉碎しよう。

三里塚・ジェット闘争貫徹! 「国鉄35万人体制」粉碎!
動労本部「反動分子」によるデッチあげ告げ—— 6名の仲間への不当逮捕、徹底弾劾!

6名の仲間を即時釈放せよ!